

# 遼摩高校野球部大会結果報告

令和元年度 第101回全国高等学校野球選手権記念島根大会 1回戦

日 時：令和元年7月14日（日）

場 所：松江市営野球場

対戦相手：平田高校

〈 結果 〉

チーム	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計
平田	1	1	0	0	0	1	2	0	1	6
遼摩	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

投手 向田翔・月森・向田新・小玉・月森 捕手 齋藤

実力のある平田高校と対戦しました。初回・2回と向田翔のボールが高めに浮いたところを、タイムリーヒットを打たれ1点ずつ取られました。3回裏には、稗田陸・谷本の連続ヒットで1死2・3塁となりましたが、後続打者が抑えられ得点することができませんでした。4・5回と走者を背負いながら向田翔を中心に、守備がしっかりと守り、無得点に抑えました。6回からは、月森がマウンドに上がりましたが、タイムリーヒットを打たれ得点されました。その裏、1死後、山口が出塁し盗塁後、3番山本のライト前タイムリーヒットで1点を返しました。終盤は、向田新、小玉の両投手が持ち味を存分に出した投球をしてくれました。失点は、あったものの捕手齋藤の好判断で走者をアウトにしたり、レフト和田が、好返球で走者をアウトにしたりと、3年生を中心によく守りました。攻撃面では、なかなか力を発揮できませんでしたが、好走塁などもあり、本校野球部の力を存分に出すことができました。

今大会は、開会式直後の開幕戦となり、選手は、コンディションを整えることが難しかったと思いますが、スタンドからは、マネージャー・生徒会・各部活動の生徒、保護者・OB・支援会・地域の方々が、大きな声援をさせていただき、選手はとても力になったと思います。特にマネージャーは、選手のために生徒会の生徒をしっかりとまとめよい応援をしてくれました。

結果は、敗れましたがグラウンドの選手、スタンド一体となり戦うことで多くの方々への感謝の気持ちをプレーに出すことができました。高校野球の難しさと楽しさをしっかり表現することのできたゲームで、高校野球を目指す多くの小中学生に「野球の楽しさ」を伝えられたのではないかと思います。

新チームは人数が少なく大変な面があると思いますが、遼摩高校野球部の伝統を守り頑張りたいと思います。この大会では、日ごろからご声援いただいている地域・保護者・支援会・OBの皆さんに大きなご声援をいただき、また、学校からは生徒会・吹奏楽部・各部活動の生徒の皆さんの熱く感動する応援をいただき感謝しています。3年生は、これで高校野球からは引退しますが、卒業まで遼摩高校の生徒として野球部で学んだことを生かして模範となるべく生活していくと思います。多くのご声援ありがとうございました。

